

ファッション楽しみ登山も…

「山ガール」商戦、旭川でも



スカートやレギンスなど「山ガール」商品が並ぶスーパースポーツゼビオ旭川永山店

登山用のファッションを楽しみ、実際に登山もする「山ガール」の取り込みを狙った商戦が旭川や近郊でも盛況だ。旭川市内のアウトドアやスポーツ用品店は品そろえを充実させているほか、トレッキング体験会など山ガール向けイベントも人気を集めている。

(田島工幸)

夏の余勢 秋冬物も入荷

「夏物は入荷しても子なども入荷している。すぐに売れ、品薄状態が続きました」。登山用品などを扱う「秀岳荘」旭川店(忠和5の4)は5月から女性向けにアウトドア用のスカートやレギンスなどの商品を取りそろえ、専用コーナーも設けた。新たに秋冬用のカラフルなアウターや帽

子なども入荷している。従来の来店客は中高年層が中心だったが、10代後半〜30代の女性も増えており、奥野充典店長は「ファッションをきっかけに登山の魅力に気づいてほしい」と期待を込める。スーパースポーツゼビオ旭川永山店(永山3の3)でもトレッキングコーナーで5年前から本格的な登山用とは別にカジュアル衣料を充実させた。20代の女性客が増えており、多い日は1日で50人程度が来店するという。

山ガール向けイベントも盛況だ。体験型観光を企画するアグリテック(東川町)内の「ひがしかわDE感動体験事務局」は、20〜40歳の女性を対象に「山ガール ネイチャートレッキング会」を26日に開催する。旭岳を散策後、旭岳温泉や東川町内のカフェなども回る予定だ。定員20人で13日から募集を始めたところ、24日の締め切りまでに34件の応募があ

り、キャンセル待ちの状態に。事務局の中田浩康プロジェクトリージャーは「潜在的需要がある」と予想していたが、ここまで反応があるとは」と驚く。

一方、登山関係者は「ファッション性だけを優先させるのではなく、登山に適した機能性を持つ服装を心がけ、自分の身を守る知識を学んでほしい」と呼びかけている。